

配布エリア：鳥取・昭和・新富士・西港・鶴野・星が浦1・2・山花近郊・阿寒近郊
配布枚数：10,800枚

製作・発行

tasuki

地域の情報を大切に



株式会社マルカツ吉田新聞店

株式会社マルカツ

〒084-0906 釧路市鳥取大通8丁目1番5号
電話 (0154) 51-2773

《吉田新聞店公式HP》

<http://yoshidashinbunten.com/>



色鮮やかな看板がとても印象的な鉄板鮮家 TAMADORI。(たまどり)
今回は今季の季節にピッタリの宴会プランをご紹介します。
料理は鍋、ピザ、サラダ、お寿司、お刺身、オードブル(4~5品)、肉料理、メの雑炊、最後にはデザートがたっぷりつき、90分飲み放題で3500円。
(詳細はTELにてご確認ください。)
ご予算やメニューの要望にも出来るだけ応えたいとの事です。お酒をあまり飲まない方にもうれしい飲み物別プランも2000円からご用意しています。
尚、宴会プランは2日前までに予約が必要で2人~20人まで収容可能との事です。昨年大好評だった年末オードブルとお寿司の予約も受付中です。



鉄板鮮家 TAMADORI

鳥取大通1丁目5番15号
☎ 0154-51-1919
11:00~15:00(ランチ) L.O 14:30
17:30~24:00(ディナー) L.O 23:30



定休 火曜日

地域で 宴 楽しむ!!



地域の皆様に、『星が浦の居酒屋といえは?』と聞いてみると、多くの方が『日の出』と回答をする。そんな皆様に愛されている『居酒屋 日の出』をご紹介します。創業は昭和57年で、現在も創業当時のメニューも多数残っている。常連さんには『我が家のように通って頂きたい。』とのオーナーの気持ちから伝わるお店。

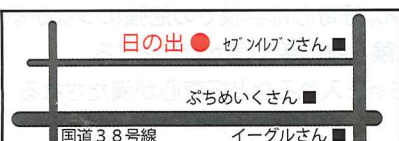


鳥取北9丁目にあり、住宅街にひっそりと佇む店構え。常に常連さんの足が途絶えない人気の店となっている。そんな『晴れる家』の自慢の一品をご紹介します。その日の入荷次第で食べられる、お口の中ですとろけるような軟さが自慢の『国産牛リブロースステーキ』(時価)、誰もがびっくりするサイズで登場する『でかつ!ジャンボハンバーグ500g』(1650円)など、多数のびっくりメニューがある。

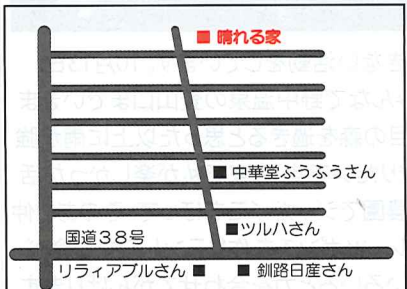


居酒屋 日の出

星が浦大通1丁目9番7号
☎ 0154-51-3030
18:00~24:00 (L.O 23:00)
定休 日曜日



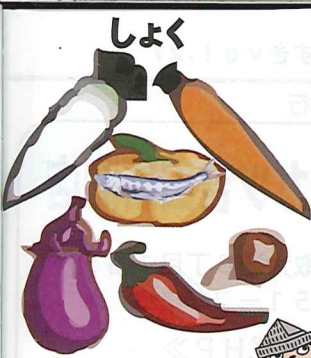
鳥取北9丁目13番22号
☎ 0154-55-0008
11:30~14:00(ランチ)
17:00~24:00(ディナー)
定休 火曜日(12月は夜のみ営業)



■ 飲んだら代行で帰ろう!
5000円以上のご利用で運転代行が最大、1000円割引チケットをお渡ししています。

■ 忘年会・新年会はお得感!
『選べる鍋宴会』お好きな鍋料理をお客様に選んでいただき、鍋を含めた計7~10品目が楽しめるお得感たっぷりの宴会プランを実施中。
ご予算は、2000円~4000円で寄せ鍋、豚キムチ鍋などがいただける。
プラス、1500円で飲み放題付き(120分)

店内にある炭火で、丹念に焼き上げた、串焼きや焼き魚はお店の定番メニューでもあり、色々な焼き物を楽しめる。その他に人気の刺身盛り合わせ(840円)は新鮮な刺身がリーズナブルな価格で頂ける。是非とも家族で行って見よう。
※冬季間に限り、『おでん』も登場。
特に味のしみているダイコンは絶品。(価格はどれも150円。)
その他、ご予算に応じた宴会コースもあり。(3000円)飲み物別途、持ち込み可能



の下の力持ち

食糧自給率200%に近い北海道。普段、私たちが何気なく食べている食材も、生産過程は意外と知らないものです。生産者（食の下の力持ち）としてどのような苦勞をされているのでしょうか？第11回目は『どらやき』です。

まずはどらやきについて勉強してみよう！

☆『どらやき』は卵や砂糖などを加えた小麦粉生地を丸く焼き、あんこをはさんだものなだけど、昔は「金つば」とも読んでいたところもあり、卵を加えていなく、小さめのものが多かったんだ。

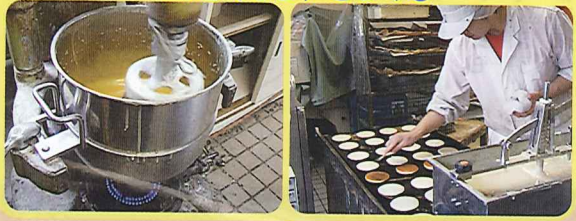
☆『どらやき』は形が楽器のドラ（銅鑼）に似ているためにこの名が付いた説と鉄板のかわりにドラの上で焼いたからという説の2通りの説があるんだ。

☆関西では『三笠（みかさ）』という名前のほうが親しまれているんだよ。これは形が奈良の三笠山越しにみえる満月からイメージしているとも言われているんだ。

☆どらやき大好きといえば「ドラえもん」だけど、どらやきが好きだから「ドラえもん」という名前になったわけではないんだよ。どら猫の「ドラ」と昔の名前に多かった「衛門」からとっているんだ。ちなみに、どらやきを好きになった理由はクラスメートのノラミャー子からもらったドラ焼きがあまりにもおいしかったからみただよ。（ドラえもん大辞典より）

おいしい『どらやき』はこうやって出来る！

生地（きじ）をつくる



- ①卵・砂糖・トレハロース・蜂蜜・重曹（じゅうそう）・日本酒を専用の機械で混ぜる。
*ここで空気と混ぜりあいふわふわになる。
- ②小麦粉を入れて軽く混ぜる。
- ③生地を焼き、プツプツと表面に穴が開いてきたら、ひっくり返す。

ポイント1 ココで必要以上に時間がかかると粘りが出て触感の悪いものに仕上がります。

あんこをつくる



- ①あずきを水に浸す

あんこを生地で包む



- ②水・砂糖・トレハロース・水あめ・塩を入れてじっくり練りあげる。

ポイント2 卵・小麦・あずき・砂糖は全て道産産物を使用しています。

袋詰めをして完成



『松屋さんのどらやきが購入できるお店』
松屋本店 阿寒町中央4丁目3番1号 電話 0154-66-3947
コープさっぽろ 星が浦店 電話 51-9800
コープさっぽろ 中央店 電話 46-3919

『どらやき』は創業から常に定番商品として在るが、現在はお客様のニーズに合わせて食材に工夫を凝らし、製造している。原価は高くなってしまいが、『しっとり感』を出す工夫や『くどくなりすぎないように』と、企業努力をしています。

The man who works 働くおとこ

株式会社 北日本広告社

高島 亮二 さん (28)

仕事の出来る男！ そんなネーミングは男性陣なら誰でも憧れるフレーズ。

そんな憧れのネーミングにピッタリの方が高島亮二さん。高島さんの勤務先は(株)北日本広告社で、主に皆さんのお手元に届く、折込チラシや週刊・月刊 fit の編集・製作などを行っている会社です。

中でも有名な、宴会情報誌『Utage』は今では釧路を代表する情報誌にまで発展したほど。そんな宴会情報誌『Utage』は彼を含めたスタッフが夜通し、飲食店に通い取材や編集等で汗を流した力作でもある。この情報誌製作の為に、深夜2時、3時の勤務は当たり前だったと高島さんは語る。

そんな高島さんの休日の過ごし方は『自宅でゆっくりと音楽を聴く』事。これからもより良い釧路の発展の為に頑張ってください。



北日本広告社さん発行の宴会情報誌『Utage』。お近くのコンビニ・書店でお買い求め下さい。(定価390円)

気になる?? 疑問調査隊 極上のラーメンがここにある！

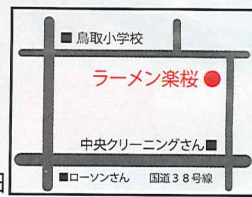


鳥取北3丁目にお昼のみ営業のラーメン店を発見。店内は数名が座れるほどの広さではあるが、味は無限大の広さを味わえる。食材は主に北海道産を使用し、自然のあじを大切にしている。さらに、化学調味料や保存料は一切使用しないというこだわり。

是非、行って見よう！
■お勧めは、みそラーメン(700円) こってりとした中にも何か懐かしい味がします。



楽桜 Raku-oh
 釧路市鳥取北3丁目14-17
 電話 0154-53-1614
 営業時間 11:30~15:00
 定休日 水曜日・第2、4木曜日



ピカピカ

子供たちの輝いている素敵な姿や 主な活動内容などをご紹介します

今回ご紹介するピカピカみなさん

ボーイスカウト釧路第六団 団委員長 倉嶋 好和さん 筆者 (くまスカウト) 佐藤 愛海さん (光陽小4年生)

たち釧路第6団カブ隊は、小学2年生から小学4年生までのスカウトが18名います。

隊長や副隊長、デンリーダーといっしょに学校では体験できない活動をしています。10月13日、阿寒岳に登山に行きました。朝方までの雨が上がりみんなで野中温泉の登山口までいきました。登山口は雨でしたが、はりきって登りました。3合目の森を過ぎると思った以上に雨が強く、残念ですが下山してきました。次こそは頂上まで登りたいです。今まで私が楽しかった活動は、9月に行った大収穫祭&歓迎キャンプです。カブ農園でジャガイモをほって、そのあと仲間と協力し、かくし味を工夫しながらカレーライスとフルーツポンチを作りテントの中で食べることです。とてもおいしかったです。これからも仲間といっしょに力を合わせてがんばります。



育児のママ知識

取材協力 保育園 こどものおしろ

〒084-0909 釧路市昭南5-15-21 Tel.53-4237 mail: infomail@kodomonono-oshiro.com HP: www.kodomonono-oshiro.com

「いたずら=好奇心=生きる力」

(園長 伊藤 美香)

1歳くらいになると指の力もついてきて、引出しを開けたりいろいろな物を出したりと「探索行動」が始まります。こどもにとってこの世は知らないことだらけですから「これは何?」となんでも触りたいしやってみたくいですね。すべての経験がこどもにとって「生きる力」となる「あそび」を生み出す創造性や次への行動力へとつながります。行動を常に禁止されてしまうと好奇心の芽も育ちません。好奇心は学校での勉強につながる「知りたい」という欲求の、重要な心です。大切な物、危険な物は手の届かないところへ保管し、開けても良いこども用の引出しの中におもちゃを入れるなど好奇心が満たされるような工夫をしてみてくださいね。